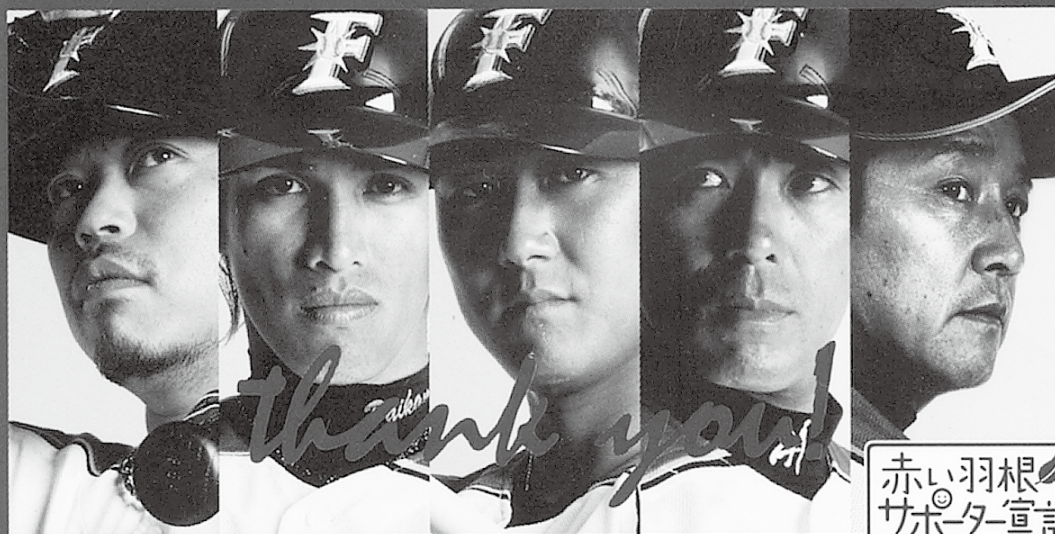


チームを応援することで、あなたも赤い羽根サポーター。



HOKKAIDO NIPPON-HAM FIGHTERS ©Hokkaido Nippon-Ham Fighters

社協 ニュース

No. 62

《発行》
平成26年10月1日

《編集》
七飯町社会福祉協議会
七飯町本町4丁目8-1
七飯町地域センター内
TEL 65-2067

ホームページ
<http://www.nanae.shakyo.com/>

北海道日本ハムファイターズは社会貢献活動の一環として、2009年より赤い羽根共同募金の活動主旨に賛同し、「赤い羽根サポーター」活動を行っていただいております。

七飯町応援大使の小谷野選手や今季限りで引退を表明した稲葉選手。不動の4番中田選手。走攻守全てそろった陽選手。チームを勝利に導く栗山監督。一人ひとりの想いが積み重なり、大きな力となっています。



選手より共同募金へメッセージが送られています。

小谷野選手

「僕は今年で4年目の活動となります。障がいのある方も僕たちと同じように、毎日練習を重ねて努力しています。ハンデに関係なくスポーツに打ち込める環境が整えば、皆様に笑顔が広がると信じ、一本一本ヒットを重ねていきたいと思っています。」

【小谷野選手のこれまでの募金額】

2011年	ヒット112本	112,000円
2012年	ヒット109本	109,000円
2013年	ヒット141本	141,000円

稲葉選手

「私は赤い羽根サポーターとして6年目の活動となります。東日本大震災から3年が経ちますが、まだまだ復興にむけた支援は必要です。赤い羽根募金はそうした災害被災地にも役立てられていると聞いています。北海道民の絆を深め、北海道で災害が起きた際も力を合わせて乗り越えられるような強さを得るための活動に役立てていただきたいと思います。」

【稲葉選手のこれまでの募金額】

2009年	ヒット150本	150,000円		
2010年	ヒット152本	152,000円	2012年	ヒット130本 130,000円
2011年	ヒット124本	124,000円	2013年	ヒット53本 53,000円

*栗山監督、陽選手、中田選手からもメッセージが届いています。 <http://www.akaihane-hokkaido.jp/>





自分の町を よくするしくみ

www.akaihane-hokkaido.jp



大沼グレートラン



藤城文化祭



大沼文化祭



本町文化祭



七飯中学校



軍川小学校



あすなろ会



鶴野小学校



大沼小学校



大中山街頭募金

あなたの気持ちを
かならず届きます。



あなたのおかげで、あなたの声がけが、あなたの行動がきつと、町を変えていくはじめての一步になるはず。

毎年この運動により集められた皆様の善意は、町内で活動する福祉団体や福祉教育・高齢者及び障がいをお持ちの方々等に対する活動支援に使われ、福祉コミュニティづくりにも役立っております。

また、共同募金は、地域の福祉をささえていく「じぶんの町を良くするしくみ」でありますが同時に大規模な災害時には、地域を越えて被災された方々を支え合う仕組みでもあり、最近では、異常気象による集中豪雨によって被災された方々への支えとなる活動にも使われて、今では共同募金運動の役割はより重要になってきております。

平素より赤い羽根で親しまれております共同募金運動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年度68回目を迎える募金運動は、住民相互の助け合いを基本とし、町の人のやさしい気持ちを集める運動です。

「あふれる優しさ、こぼれる笑顔」



社会福祉法人
七飯町社会福祉協議会
会長 大竹 幸次郎

町に愛を 胸に羽根を!

H26 年度助成団体及び活動概要

みな様からいただいた募金は町内で活動する以下の団体に助成され、他は北海道募金会によって大規模な事業や、災害等準備金としてつかわれます。

目標 400 万円

H25 4,294,551 円

今年も 10 月 1 日～12 月 31 日まで「赤い羽根共同募金」がはじまります。道内外のサポーターが参加する活動に町民のみな様も参加してみませんか。目標は、8 年連続の 400 万円突破です。宜しくお願い致します。

平成 26 年度 助成団体 及び 活動概要

平成 26 年度助成金 約 280 万円



団体名	活動概要
1 七飯町町内会連合会	七飯町を住みよい町にする活動
2 七飯町老人クラブ連合会	まだまだ健康でいよう
3 障がい児通所支援施設なえ あーす	Handicap の子どもたち、この指とまれ
4 七飯中学校	学校近辺の清掃活動
5 大中山中学校	ブルタブを車椅子に
6 大沼中学校	景勝地大沼の美化活動
7 鈴蘭谷分校	大沼雪と氷の祭典を支えよう
8 軍川小学校	学校近辺の清掃活動
9 峠下小学校	学校近辺の清掃活動
10 七飯町民生委員児童委員協議会	子どもも相談にのりますよ
11 介護者と共に歩む会	認知症を忘れさせる予防活動
12 七飯町身体障害者福祉協会	ハンディーキャップでも楽しもう
13 手をつなぐ育成会	知的障がい者も頑張ろう
14 自閉症者を支えよう「あっぷる」	自閉症者を支えよう
15 しおん会	広げよう片親ネットワーク活動
16 七飯レクリエーション協会	被災地にも笑顔をとどけよう
17 回復者クラブ「和の会」	精神障がい者憩いの場
18 七飯町ボランティア連絡協議会	ボランティア普及活動
19 七飯町社会福祉協議会	社協を知ってもらおう広報活動 他



illustration by 羽雪

© Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

イラスト & 楽曲のダウンロードが募金につながります。 <http://mikumoba.jp>



平成 26 年度 赤い羽根サポーター

下記サポーター募金額 平成25年度 約240万円

北海道日本ハムファイターズ	プロ野球
コンサドーレ札幌	サッカー
エスポラーダ北海道	フットサル
ロコソラーレ	カーリング
北海道銀行フォルティウス	カーリング
レバンガ北海道	バスケットボール
道内の漫画家	漫画
ピアプロ 初音ミク	アニメーション

<http://www.akaihane-hokkaido.jp/do3ko/index.html>

町に愛を、胸にバッチを 寄附金付 バッチ発売中!!

数に限りがあります 各 ¥500



piapro

支え合うココロ、未来へ
初音ミク 350 円の募金

北海道限定

北のどうぶつシリーズ
「シマエナガ」405 円の募金



公募

七飯町共同募金委員会では 27 年度の助成金交付団体を募集致します。26 年 12 月 24 日までにお申込みください。詳細は当委員会まで。

☎ 65-2067

《お問い合わせ》



北海道共同募金会
Community chest of hokkaido

☎ (011) 231-8000



街頭募金活動予定 (募金グッズ取扱います)

月 日	時 間	場 所
10/1 (水)	9:30 ~ 10:30	役場前
		函館信用金庫前
		大沼出張所
		大中山出張所
10/11 (土)	10:00 ~ 11:30	大中山文化祭
10/12 (日)	10:00 ~ 11:30	大沼グレートラン
10/18 (土)	10:00 ~ 11:30	大沼文化祭
10/19 (日)	10:00 ~ 11:30	藤城文化祭
10/25 (土)	10:00 ~ 11:30	本町文化祭

(問合せ 社協 TEL 65-2067)

第8回 赤い羽根 共同募金

♪カラオケ歌合戦 & お楽しみ抽選会

と き 平成26年 12月13日(土)
午後1時から

ところ 七飯町文化センター (パイオニアホール)

入場券 《当日券》中学生以上 ￥800 / 小学生 ￥500
《前売り券》中学生以上 ￥500 / 小学生 ￥300
小学生未満は無料 (10月15日より発売開始)

《前売り券取扱所》

七飯町社会福祉協議会、七飯町文化センター、大中山コモン、
大沼婦人会館

カラオケ歌合戦

(勝ち抜き方式)

優勝～3位まで賞品

審査方法：会場来場者による投票

赤い羽根共同募金運動をより多くの方に知っていただき、
誰でも楽しく赤い羽根共同募金活動に参加できるよう
開催します。

出場者募集

パイオニアホールで歌ってみませんか!

定員 14名 参加費 ￥500

(10月1日 午後1時より受付開始)

- ♪ 七飯町在住、在勤の方で歌うことが好きな方であればどなたでも応募できます。
- ♪ JOYSOUNDを使用します。
- ♪ 予選、決勝共に2コーラスまでです。
- ♪ キーコントロールの変更も受け付けます。

♪前年の開催の様子♪



優勝者の滝澤真理さん



準優勝者の和島ひとみさん



3位の石田菜穂さん

赤い羽根共同募金チャリティーお楽しみ抽選会
企業の景品等大募集!!

お楽しみ抽選会の景品を提供していただける企業を募集しております。ご協力いただける企業については、当日のプログラム及び次回の社協ニュースにて貴社名を掲載させていただきます。



昨年の抽選会の様子

昨年度景品協力企業 (敬称略)

ご協力ありがとうございました。

(株)フレンドリーペア

(株)財津自工

(有)三木電気

大竹運送(株)

(有)古館自動車サービスセンター

老人保健施設 あかまつの里ななえ

サンクス大沼店

そば処ふでむら大中山店

電源開発(株)北海道支店

北本連系電力所

(有)金見電器

(有)かわじり生花店

(有)花彦

(有)道新原子販売所

(有)ワールド薬局

ななえ山本歯科

あかまつ調剤薬局

七飯町商工会

(株)プロイハウス大沼

菊池食品工業(株)

つば八ななえ店

(有)あうん堂

新函館農業協同組合七飯支店

医療法人社団 宮村内科医院

理事長 宮村拓郎

奥村みのる園

岡田農園

(株)はこだてわいん

セブンイレブン渡島七飯店

山崎鉄工所

(有)松田電設

社会福祉法人 道南福祉ねっと

藤建設工業(株)

(株)シンオシマ

代表取締役社長 横谷 隆

(株)相互建設

宝琳寺

富原商店

ホテル函館ひろめ荘

つしま謹製

とこやのあしの

日乃出食品(株)

(株)岡田製麺

(株)ワタナベ電器

クロフォード・イン大沼

松栄建設(株)

こなひき小屋

カワマタビルド(株)

(株)石田文具

宅見ファーム

(有)加藤工務店

(有)かけがわ不動産

(株)林商店

村瀬果樹園

ヤマトタカハシ(株)北海道昆布館

セブンイレブン七飯大沼店

(有)山川牧場自然牛乳

(株)ワッス

七飯ロータリークラブ

大沼合同遊船(株)

函館信用金庫七飯支店

(有)石川アルミ

オーシャンコーヒー(株)

珈琲専門店 茶簾

(有)チャレンジビーフ大沼黒ペコ

久保田牧場チーズ研究所

(株)八晃建設

(有)みどり興産

築城果樹園

七飯清香園

(株)天狗堂宝船

(有)菓子舗 喜夢良

(株)工房 蕎麦小屋

(有)ヤマキ小林

(有)大沼交通

三嶋神社

みやご果樹園

七飯町精神障がい者

通所授産施設 ぼぼろ館

(有)マルタツ庭食品

地域要援護者支え合い事業

今年度も半分を過ぎ、6年目を迎える当事業は日常生活を地域で支え合うことを目的としております。住み慣れた地域で安心して元気に暮らせるよう各町内会では、本来の根本である見守り活動の中の友達訪問活動や安否確認運動に加えて、親睦と健康増進のための軽スポーツの実施、会食会やふれあいサロンの交流活動など実情にあったさまざまな活動が行われています。各町内会での活動の様子をご紹介します。

日帰り旅行入浴・外出支援 ～本町中央町内会～

本町中央町内会では、6月22日(日)に、八雲町温泉ホテルへ19名で、外出、温泉を楽しみました。途中、新函館北斗駅周辺を車窓から眺め、目的地へ向かい、みんなで和やかに話しながら、楽しく過ごしました。企画した安藤町内会長さんは、「日頃、家に居て、外になかなか出られない方も参加してくれて楽しむ事ができ良かったです。」とおっしゃっております。



介護予防健康教室の 勉強会・介護教室 ～本町駅前町内会～

本町駅前町内会では、今年度、介護予防健康教室としての勉強会を、6月、9月、11月の3回にわたって本町振興会館にて実施する企画をしました。介護に関わる事や健康に暮らすために



町保健センターの実施指導を加えながらそれぞれ、内容を変えて行つ計画です。1回目の6月18日は、血圧の正しい測り方や血圧の知識、健康な生活を送るための留意点をおもに勉強され、参加した皆さんは、熱心に受けていました。その後、ふまねつと運動をして和やかに頭と体をほぐされておりました。

みんなの広場交流活動 ～大川美園町内会～

7月30日、大川美園町内会では、みんなの広場と題して、Wiiゲームで奮闘したり、お話をしながら食事して、カラオケや手芸など盛りだくさんの内容でにぎわいながら、有意義に楽しまれておりました。



除雪機案内時情報

今年度も、希望のある町内会等に小型除雪機の貸し出しを行う予定です。平成23年度から、4年計画で整備しており、前年までは、6台ずつ増え、18台(ロータリー式・ハイブリッド式・ブレード式)を所有しております。今年度につきましても新たに4台増え計22台になり、申請を承ります。貸し出しについては無料で、燃料や保管場所については各町内会で確保して頂きます。

又、申請については、各町内会様宛に、後日、申請用紙を送付致しますので、要綱に基づき必要事項を、ご記入していただき、審査により貸し出しが決定致します。詳しくは、社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。



ロータリー式



ハイブリッド式



ブレード式

お知らせ 安くて簡単ヘルシー 料理教室参加募集

ふれあい
趣味の
サロン

日常食を、ひと手間加えて、楽しく!おいしく!作ってみませんか?

- 開催日時内容 10月16日(木)…第1回(サンマの缶たん炊き込みごはん他)
10月28日(火)…第2回(サバの缶たんトマト煮他)
午前10時から午後12時半(予定)
- 開催場所 七飯町文化センター 1階調理室
- 講師 管理栄養士 若森 右氏
- 参加対象 七飯町内在住の概ね65歳以上の男女の方
- 定員 20名(各回申込順)
- 申込締切 10月10日(金)…第1回/10月22日(水)…第2回(但し、定員になり次第締め切り)
- 申込方法 直接社協へ又は電話(65-2067)にて
- 参加費 200円(当日回収) ○持ち物 エプロン・三角巾・布巾
- 備考 上記各回教室はそれぞれメニューを変えてますので、両方受講可能です。

単身高齢者交流会参加募集

今年度も、単身高齢者交流会の開催について決定しました。当日は「簡単にできる軽体操」をして頂き、その後一緒に楽しいゲームで交流を深めて頂きたいと思っております。

- 開催日時 大沼地区 11月14日(金)/大中山地区 11月20日(木)
本町地区 11月21日(金)/午前11時～午後2時半頃まで
- 場所 ホテル函館ひろめ荘(函館市大船町832番2)
- 対象者 七飯町内在住のひとり暮らしの高齢者(65歳以上の方)
- 参加費 1,000円(当日回収) ○定員 各地区それぞれ40名
- 締切 10月31日(金)まで(但し定員になり次第締め切りとなります。)
- 申込方法 直接社協へ又は電話(65-2067)にて

※申込後、送迎バスの時間等、後日、連絡致します。※ご不明な点等ございましたら、お問い合わせ下さい。

社会福祉協議会会員会費 ご協力ありがとうございます

皆様には社協会員会費にご理解、ご協力をいただき誠に有難うございます。

誰もが安心して安全にできる限り住み慣れた地域で暮らしたいという思いを実現するために、福祉の充実が求められています。

七飯町社会福祉協議会は、町民のみなさんをはじめ、町内の事業所、福祉施設、団体、行政などと協働して福祉活動を進めている民間の非営利団体（社会福祉法人）です。そして、この活動をささえているのが会員の皆様からいただいている会費です。

今後、社会福祉協議会が、一層、地域住民のニーズや課題に即応できる事業展開をすすめていくために、あなたの善意をお寄せ下さい。



皆様の会員会費はこのような事に使わせていただいております

- 町内会活動費 4 割補助
- 福祉機器等の無料貸し出し
- 社協車両なかよしの無料貸し出し
- 地域福祉推進会議への補助
- 要望等により回覧板、ゴミステーション看板、命のバトンの無料配布

社協会員会費は **地域の福祉に役立つ**

貴重な財源となっております

個人会員 1,000円・個別会員 2,000円
特別会員 3,000円・団体会員 5,000円

大沼親交会防災訓練

毎年多くの町民が参加する大沼親交会の防災訓練は、今年は8月30日に行われ、約120人の方が参加しました。

この訓練は大沼駒ヶ岳の噴火を想定した避難訓練で、午前9時に防災無線でサイレンを鳴らし、各自で避難場所に移動する訓練です。移動が困難な方は車で迎えに行き、9時30分には多くの方が避難場所に着いておりました。

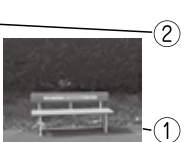
来賓の挨拶の後、町役場の方による噴火などの災害についてのDVDを使った講習、その後、七飯消防署の方たちによるAEDの使用法と心臓マッサージの救命講習が行われました。終了時には参加者全員に「炊き出し班」が作ったおにぎりが配られました。



ふれあいベンチ



七飯マリア幼稚園



大槻食材

国道5号線



鳴川振興
会館

町内の皆さまの強い要望を受けまして、今回も3脚を追加しました。

これにより全37脚となり、町民の皆さまの憩いの場となっております。

大盛況!! ななえローレンピック 2014 大会に総勢 400名参加

「いい汗 さわやか いきいき人生」

8月21日、文化センター小ホール、ファミリースポーツセンターにおいて、今年で7回目となるななえローレンピック大会が開催されました。

すばらしい歌声を披露して下さったねむの木コーラスの「七飯町歌、逢えてよかったね」で幕を開けた本大会は16組が芸能発表に参加し、この日のために練習を重ねた歌や踊りなどを披露して会場を沸かせていました。

午後からはスポーツセンターへ移動し、1チーム20名にわかれ、「輪投げ・バグー・ボール送り」を行い、たくさんの笑いの中ハッスルプレーが連発されていました。

閉会セレモニーでは抽選会も行われ、今年は昨年以上の景品が用意され、喜びの声が会場のいたるところから聞こえておりました。

ローレンピック大会は、参加者同士の親睦と交流を目的としており、実行委員が各部会にわかれ協議を繰返してきました。その成果が400名の笑顔となり、一体感のあるすばらしい大会となりました。

参加された方々は本大会のテーマのとおりさわやかにいい汗を流しておりました。



北都プロレス「チャリティープロレスin七飯」



昨年に引き続き、今年も9月6日（土曜日）大中山コモンにおいて北都プロレス（札幌市拠点）による「チャリティープロレス」が開催されました。

はじめに拳武館道場生による華麗な演武を披露。その後、普段あまり目にすることの少ない迫力のあるプロレスの試合に観客からたくさんの声援が沸き起こりました。

北都プロレスは今年創設10周年でという節目を迎えました。

これまでたくさんの市町村でチャリティープロレスを行い、福祉施設の方々の招待や慰問活動を展開しています。

この日の益金は実戦空手道 拳武館 本田館長より当会に手渡されました。



ボランティアの活動の輪が広がっています

..... ボランティアのみなさんありがとうございました

クローバーボランティア in 大沼

「大沼を訪れる方達が、少しでも気持ち良く過せる様に...」という思いから「大沼を愛する会」の主催で始まったこの活動。今年は6月19日(木)、薄曇りの空模様の下、5名のボランティアさんにご参加頂きました。

はじめに、『大沼を愛する会』の財津茂実氏に挨拶をいたいただき、機械で草を刈る方、街路樹のまわりの雑草を取る方、散らかった草や土を箒で掃く方等手分けしての作業でしたが、皆さん草刈はお手のものといった様子。

途中、大沼コンベンション協会からお茶の差し入れを頂き、休憩を交え2時間弱の作業でしたが、道行く人から「綺麗にしてもらって気持ちがいいねえ、ありがとう」と声を掛けられホッと和み、疲れ知らずのボランティアの皆さんでした。



ボランティア研修会

6月30日(月)に七飯町文化センター201会議室でボランティア研修会を行い、ボランティアの皆さんと一緒に「クロスロード」を体験してきました。講師は丸藤 競(まるふじ きよお)氏を迎えました。丸藤氏は函館市地域交流づくりセンターのセンター長をしており、函館を中心に活動をし、また、被災地に赴

いて支援活動も積極的に行っている方です。

「クロスロード」とは、被災した事を想定し、様々な立場や状況で選択し、多数または極少数の選択者にポイントが入るというゲーム感覚の防災ツールです。本来であれば5〜7人のグループに分かれて行うのですが、今回はグループ分けをせず31人の参加者全員で体験してみました。

あなたは「母親」です。
大地震後、小学校にいる我が子を迎えに行く途中、生き埋めになっている人を発見。他に人はいません。しかし我が子も気になります。まず目の前の人を助ける？
◎YES (助ける) ◎NO (我が子優先)

あなたは「町民」です。
大地震の為、避難所に避難しなければなりません。しかし、家族同然の飼犬(ゴールデンレトリバー、3歳)がいます。一緒に連れて行きますか？
◎YES (連れていく) ◎NO (連れて行かない)

等がありました。問題を出されてすぐに答えないといけないので、ボランティアさん達は難しい顔をしながら選んだ理由を紙に書いていました。周りと違う答えを見て「私の答えって間違っているのかなあ」と言っている方もいました。丸藤氏は「クロスロード」



ドに正解は無いので一つの答えに絞らず、様々な考え方があることを頭の隅に入れて下さい。」とおっしゃっていました。

ボランティア活動研究協議会にボランティア団体さん、個人ボランティアの皆さんと一緒に参加してきました。

好日園夏祭りボランティア

8月22日、好日園夏祭りが開催され、今年は13名のボランティアさんにご参加いただきました。

園内の食堂には、赤や黄色の提灯がぶら下がり、お祭りには欠かせない焼き鳥やたこ焼きの他、夏ならではのき氷やそうめん等の露店が並んでいました。

お祭りムード一色の食堂は、大勢の入所者さんとその御家族で大変賑わい、更にその賑わいに華を添えるかの様に、緑保育園の園児や函館学生連合息吹の皆さんによる演舞もそれぞれ披露されました。

ボランティアの皆さんは「少しでも入所されている方に喜んでもらいたい」と、それぞれの持ち場で笑顔で接しながらも、周囲の様子にも気を配り、入所者の方を気遣う場面もみられ、ボランティアさんの人柄が垣間見られた時間でした。



渡島水運活動研究協議会参加

8月26日(火)北斗市総合文化センター・かなでるで行われた渡島管内

まず、各市町のボランティア団体の紹介から始まりました。発足の理由や維持するための活動方法、寸劇など4つの団体が様々な紹介をしてくれました。

次に猪飼嘉司(いかい よしつぐ)氏による講演を聞きました。猪飼氏はバイク事故により下半身不随になり、色々な悩みや葛藤の中「自分らしくありたい、人生は1度きり」と考え直しスポーツ等意欲的に活動してきました。

元々登山をしていた猪飼氏は風間深志(かざましんじ)氏の企画ツアー「アフリカ大陸最高峰キリマンジャロ登山」に参加する機会があり、自分の中で「登山とはたとえ障害を持っていても、自分の力で1cm、1mmでも登らないと登山とは言えない」という意気込みで参加しましたが、理想と現実が、くい違い、風間氏達とぶつかりましたが、次第に猪飼氏もポーター(現地案内係)等の役割を理解し、お互いに協力して参加者全員で登頂成功に涙したと話していました。

帰国した猪飼氏は車椅子でも登山はできるという事を子ども達に呼びかけました。ボランティアさん達の協力を得て全員で紋別岳を登り切りました。

今までの事を振り返り、「してもらう」「してあげる」という関係になりがちですが、皆で一つの事を一緒に楽しむ事がとても大事だと猪飼氏は最後に笑顔で話してくれました。



ボランティア活動研究協議会にボランティア団体さん、個人ボランティアの皆さんと一緒に参加してきました。

北海道社会福祉協議会 自立相談支援センターおしま

『おしまHOT（ほっと）かないセンター』

〒041-1111
七飯町本町5丁目1番6号639番地2
アトラスビル1階
電話：0138-64-6280
相談受付：午前9時～午後5時
（土・日・祝日・年末年始を除く）

おしまHOT（ほっと）かないセンターは
あなたのことを…HOT（ほっと）かない
そうして、わたしのことを…
HOT（ほっと）かないで

そんな、あなたのための
HOT（ほっと）できる場
HOT（暖かい・ぬくもりのある）
できる関わりを目指したセンターです。



センターイメージ
キャラクター
『ほっとちゃん』

渡島管内（七飯町、鹿部町、森町、八雲町、長万部町、木古内町、知内町、福島町、松前町）にお住いで、生活上（暮らしや仕事など）の悩みや経済的な困りごとなど、どこに相談してよいかわからない方の相談窓口が、9月19日（金曜日）に七飯町に開設しました。この相談窓口は、平成27年度から施行される生活困窮者自立支援法が目指す「新たな生活困窮者支援制度」を円滑に推進するため、平成25年度から国のモデル事業として進められており、渡島管内では、渡島総合振興局から北海道社会福祉協議会が受託して自立相談支援センターおしま『おしまHOT（ほっと）かないセンター』をスタートしました。

『生活上（暮らしや仕事など）の悩みや経済的な困りごと』
七飯町で相談窓口が**9月19日**スタート

なぜ、自立相談支援センターが必要になったのか

今、日本の生活保護受給者は217万人と過去最高を更新しています。特に、稼働年齢層（疾病や障がい等を持っていない働くことが可能な世代）の方の割合が増えてきています。このことは、非正規雇用労働者や給与所得者の増加、人間関係がうまくいかないニートや引きこもり、介護の担い手となることで仕事や人間関係に影響するなど、生活困窮状態の方が増えてきていることが大きな要因となっています。経済的困窮の大きな要因は、仕事の問題といえますが、一方で、病気や障がい、介護・家族関係・人間関係などの問題を抱えていることにより、仕事に就くことができなかったり、仕事に就くことをあきらめる方が増えています。

相談方法は

七飯町にある『おしまHOT（ほっと）かないセンター』に、お電話や来所などでご相談ください。その他、訪問相談も可能ですので、お気軽にご連絡ください。

また、お住いの町社会福祉協議会でも相談を受け付けています。

支援内容は

生活上（暮らしや仕事など）の悩みや経済的な困りごとは、色々な問題が絡んでいたり、制度のはざまに困っている場合も多く見受けられます。まず、相談支援員がお話を伺いし、一緒に問題を整理しながら、相談者の希望や目標を考え、問題解決を図っていきます。特に、問題解決にあたって、多くの関係機関や専門家の協力が必要な場合には、センターが関係機関や専門家の連携を強め横断的に調整を行っています。ひとりりで悩まず、気軽に相談ください。あなたのその悩み、いっしょに解決しましょう。



「おしまHOT（ほっと）かないセンター」
七飯町本町5丁目1番



多くの寄贈品ありがとうございました

使用済み切手、使用済みテレホンカード、リングブル、書き損じはがきなど有効に活用させていただきます。（敬称は省略させていただきます）

大中山コモン、藤城保育園、長山頭、大沼保育園、しおん会、竹安信次、南幼稚園、横津会、緑町金曜サークル、佐々木悦子、江口シズエ、(株)テルメななえ、関口美佳、高松高雄、横山音色、傍の会、介護者と共に歩む会、とまりで商店、ふうま&みずき、チーフスクール学園、宮本美保子、野田晟太郎、羽衣運輸、岩崎、岡田哲、あかまつ調剤薬局、婦人会館、神宮文子、パソコンサークル、木下幸成、あかまつゴールドボランティア倶楽部、池田浩司、岩本美智子、中矢幹夫、高橋大貴、遥奈、伝法喜久雄、ケアハウスフェニックスコート、福田巖、吉田京子、七飯町スポーツセンター、羽衣会、アクアサービス作業員一同、かわじり生花店、竹内、あゆみの会、小澤チエ、厚谷トキ子、鈴木彩来、あずましの里ななえ、きおくの会、森洋子

（平成26年6月6日から平成26年9月17日現在）

温かいご寄付
ありがとうございました

平成26年
9月6日 北都プロレス様
9月10日 大中山ディスコ愛好会様